

はじめに

本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
本紙は、本製品をネットワークに接続してビデオ会議システムのサーバーとして使用するための手順を説明したものです。
本製品の詳細な設定方法につきましては、別途「VCH1 取扱説明書」をご参照ください。「VCH1 取扱説明書」は弊社ホームページよりダウンロードできます。
また、本製品のご使用前に、本書の「安全上のご注意」の内容をご確認いただき、その記載内容に従って安全にご使用ください。

同梱物一覧

以下のものが同梱されています。不足がないかご確認ください。

- ・本体 1台
- ・電源アダプター 1個
- ・LAN ケーブル 1本
- ・セットアップガイド 1枚(本紙)

安全上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、本紙の「警告」と「注意」をよくお読みになり、必ず守ってお使いください。
本紙に示した「警告」と「注意」は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。
お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。

■「警告」と「注意」について

以下、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさや切迫の程度を明示するために、「警告」と「注意」に区分して掲載しています。

- ⚠ 警告** この表示の欄は、「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
- ⚠ 注意** この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

■ 記号表示について

この製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

⊘ 「～しないでください」という禁止を示します。

⚠ 「実行してください」という強制を示します。

⚠ 警告

⚠ 電源プラグは、見える位置で、手が届く範囲のコンセントに接続する。
必ず実行 万一の場合、電源プラグを容易に引き抜くためです。

⚠ 下記の場合には、すぐに電源プラグをコンセントから抜く。
必ず実行

- ・異常なおいや音がする
- ・煙が出る
- ・破損した
- ・水がかかった

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。必ず販売店に修理や点検をご依頼ください。

⊘ ぬれた手で本製品を扱わない。
感電や故障の原因になります。
禁止

⊘ 本体のすき間から金属や紙片など異物を入れない。
火災や感電、故障の原因になります。
禁止

⊘ 分解・改造は絶対にしない。
火災や感電、故障の原因になります。
禁止

⚠ 注意

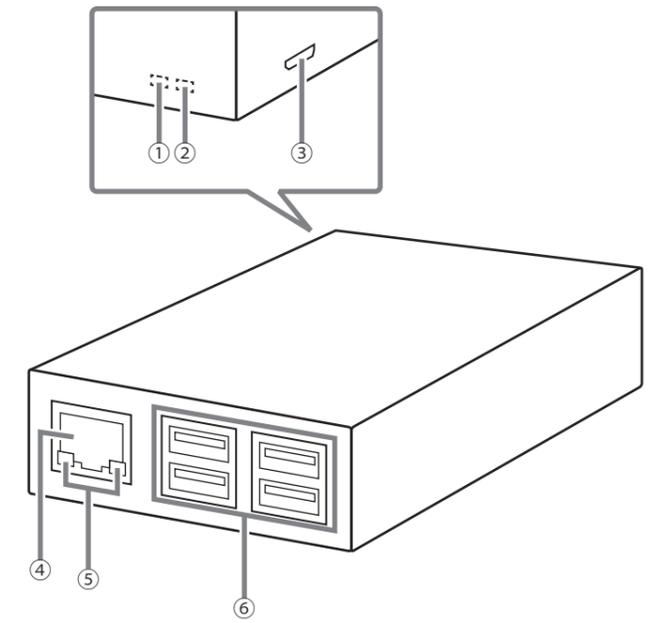
⊘ 直射日光のあたる場所や、温度が異常に高くなる場所(暖房機のそばなど)には設置しない。
故障の原因になります。
禁止

⊘ 本製品を他の機器と重ねて置かない。
熱がこもり、故障の原因になります。
禁止

商標について

- ・ Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ Macintosh、Mac、Mac OS は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

各部名称



①STATUS ランプ

本製品の動作の状態を示します。
・緑点滅：使用中です。
・緑点灯：スタンバイ状態です。

②POWER ランプ

本製品の電源の状態を示します。
・消灯：電源が切れている状態です。
・赤点灯：動作中です。

③miniUSB ポート

電源用の miniUSB ポートです。
付属の電源アダプターを接続してください。

④LAN ポート

10BASE-T、100BASE-TX ポートです。
ルーターまたはハブのポートと LAN ケーブルで接続します。

⑤LINK/DATA ランプ

LAN ポートの状態を示します。
・緑点灯：LAN が使用可能な状態です。
・緑点滅：LAN にデータが流れています。

⑥USB ポート

USB メモリを接続するポートです。

主な初期設定値一覧

- ・ IP アドレス：192.168.100.230
- ・ IP アドレスマスク：255.255.255.0
- ・ デフォルトゲートウェイ：192.168.100.1
- ・ 登録済ユーザー
 - ユーザー名：user1
 - パスワード：user1
- ・ 登録済アドミニストレーター（管理者）
 - アドミニストレーター名：admin
 - パスワード：admin

主な仕様

- ・ インターフェース
 - LAN 端子：100Mbps
 - USB 端子：USB2.0（設定リカバリ専用）
- ・ カメラ
 - 最大解像度：1920 x 1080 ドット
 - 最大フレームレート：30 フレーム / 秒
- ・ マイク
 - 音声最大サンプリング周波数：44.1kHz
 - 対応端末：Windows7 以降、Mac OS 10.11 以降
- ・ 最大同時接続端末数：20 台
- ・ 登録可能ユーザー数：200 人
- ・ 共有テキストファイル
 - 最大サイズ：1 MB
 - 最大保存数：9 ファイル
- ・ 共有 PDF / 静止画ファイル
 - 最大サイズ：20MB
 - 最大保存数：9 ファイル
- ・ 共有動画 / ZIP 圧縮ファイル
 - 最大サイズ：100MB
 - 最大保存数：2 ファイル
- ・ 電源電：AC100 ~ 240V 50/60Hz
- ・ 消費電力：最大 7W
- ・ 動作環境
 - 温度：0°C ~ 40°C
 - 湿度：15% ~ 95%(結露なきこと)

保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態（本紙や取扱説明書の注意書に従った使用状態）で故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
- 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合は、本製品と本保証書をご持参ご提示のうえ、お買い上げの販売店にご依頼ください。
- ご贈答品、ご転居後の修理についてお買い上げ販売店にご依頼できない場合には、本紙に記載されているデータバースト株式会社サポート窓口にお問い合わせください。
- 保証期間内でも次の場合は有料となります。
 - (1) 本保証書のご提示がない場合。
 - (2) 本保証書に、お買い上げの年月日、お客様、お買い上げの販売店の記入がない場合、および本保証書の字句を書き替えられた場合。
 - (3) 使用上の誤り、他の機器から受けた障害または不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (4) お買い上げ後の移動、輸送、落下などによる故障および損傷。
 - (5) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、鼠害、塩害、異常電圧などによる故障および損傷。
 - (6) お客様のご要望により出張修理を行う場合の出張料金。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 本保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。

※ 本保証書は本保証書に示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって本保証書によってお客様の法律上の権利を規制するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店、または取扱説明書に記載されておりますサポート窓口までお問い合わせください。

※ お客様にご記入いただいた個人情報、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください

設定の手順

1. パソコンを準備する。
2. クライアントソフトウェアを準備する。
3. 本製品の設定を変更する。
4. 本製品の動作を確認する。

1. パソコンを準備する

本製品の設定を変更するためのパソコンを準備します。本製品とパソコンが通信できるように、ネットワーク設定を変更してください。本製品の設定が完了したら、ネットワーク設定をもとに戻してください。

■Windows の場合

1. スタートメニューからコントロールパネルを開く。
Windows 10 の場合は、スタートメニューから「Windows システムツール」－「コントロールパネル」を順に選択します。
2. 「ネットワークとインターネット」－「ネットワークと共有センター」－「アダプターの設定の変更」を順に選定する。
3. お使いネットワークデバイスを右クリックし、「プロパティ」を選択する。
4. 「インターネットプロトコルバージョン 4（TCP/IPv4）」を選択し、「プロパティ」をクリックする。
5. 「次の IP アドレスを使う」を選択し、ネットワーク設定を変更する。
IP アドレス：192.168.100.10
サブネットマスク：255.255.255.0
6. 「OK」をクリックする。

■Mac の場合

1. 「システム環境設定」から「ネットワーク」を選択する。
2. お使いネットワークデバイスを選択する。
3. 「IPv 4 の設定」から「手入力」を選択し、ネットワーク設定を変更する。
IP アドレス：192.168.100.10
サブネットマスク：255.255.255.0
4. 「適用」をクリックする。

2. クライアントソフトウェアを準備する

本製品の設定を変更するためには、クライアントソフトウェア（VCH1 クライアント）が必要です。本製品からダウンロードしてください。

お知らせ

VCH1 クライアントは、弊社のホームページからもダウンロードできます。

<http://databurst.co.jp/>

1. 本製品とパソコンを LAN ケーブルで接続する。
2. 本製品に付属の電源アダプターを接続する。
本製品の電源が入ります。10 秒から 20 秒程度で起動します。
3. パソコンのウェブブラウザから、下記の URL にアクセスする。
http://192.168.100.230/room1/download_ja.html
4. ソフトウェア使用許諾契約書の内容を確認する。
5. お使いのパソコンに適した VCH1 クライアントをダウンロードする。
6. ダウンロードしたファイルを解凍する。
7. 解凍してできた実行ファイルから VCH1 クライアントを起動する。

Windows の場合：vch_client.exe

Mac の場合：vch_client.app

お知らせ

初回起動時には、製造元不明による警告メッセージが表示されることがあります。

■Windows の場合：

問題を確認し、「実行」をクリックします。

■Mac の場合：

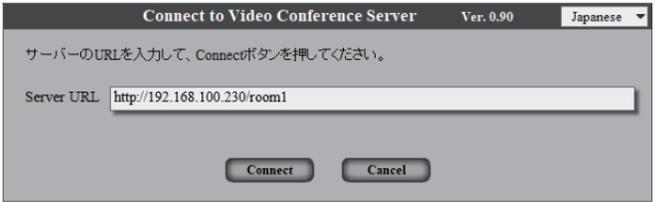
「システム環境設定」から「セキュリティとプライバシー」を選択し、「一般」パネルで「このまま開く」をクリックします。

3. 本製品の設定を変更する

VCH1 クライアントから、本製品のネットワーク設定を変更します。

1. VCH1 クライアントを起動する。
接続画面が表示されます。
2. 「<http://192.168.100.230/room1>」と入力し、「Connect」をクリックする。

本製品に接続できると、ログイン画面が表示されます。



3. 下記のログイン情報を入力し、「Login」をクリックする。

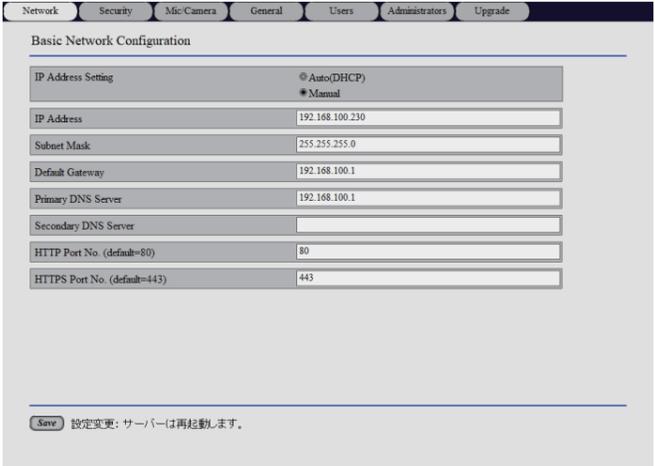


Name：admin

Password：admin

Password2：空欄

4. 「Network」タブを選択し、ネットワーク設定を変更する。
本製品を設置する環境にあわせて、下記の設定欄に値を入力してください。



IP Address Setting：◎ Auto(DHCP) * Manual

ネットワーク設定を自動（DHCP）で行うか、手動で設定するかを指定します。

IP Address:

IP アドレスを指定します。

Subnet Mask：

サブネットマスクを指定します。

Default Gateway：

デフォルトゲートウェイの IP アドレスを指定します。

Primary DNS Server：

DNS サーバーの IP アドレスを指定します。DNS サーバーが設置されていないときには、設定する必要はありません。

Secondary DNS Sever:

代替 DNS サーバーの IP アドレスを指定します。代替 DNS サーバーが設置されていないときには、設定する必要はありません。

HTTP Port No. (default=80)：

HTTP で使用するポート番号（初期値：80）から変更する場合、ポート番号を指定します。

HTTPS port No. (default=443)：

HTTPS（SSL/TLS）で使用するポート番号（初期値：443）から変更する場合、ポート番号を指定します。

5. 「Save」をクリックする。

ネットワーク設定を変更するため、本製品が再起動します。10 秒から 20 秒程度で再起動します。

6. 本製品から電源アダプターを抜き、ルーターまたはハブに接続する。

お知らせ

パソコンのネットワーク設定をもとに戻してください。

4. 本製品の動作を確認する

会議を開催し本製品が正しく動作しているか確認します。本製品を接続したネットワークに、パソコンを 2 台接続して下記の操作を行ってください。（最初の参加者が会議の開催者になります）

1. 本製品に付属の電源アダプターを接続する。
本製品の電源が入ります。10 秒から 20 秒程度で起動します。
2. VCH1 クライアントを起動する。
接続画面が表示されます。
3. 「<http://>（設定した IP アドレス）/room1」を入力し、「Connect」をクリックする。

ログイン画面が表示されます。
4. 下記のユーザー情報を入力し、「Login」ボタンを押す。
Name：user1
Password：user1
Password2：会議参加パスワードが表示されます。また、任意のパスワードに変更できます。このパスワードを会議の参加者へお知らせください。
5. 別のパソコンから、VCH1 クライアントを起動する。
接続画面が表示されます。
6. 「<http://>（設定した IP アドレス）/room1」を入力し、「Connect」をクリックする。

ログイン画面が表示されます。
7. 下記のユーザー情報を入力し、「Login」ボタンを押す。
Name：任意の名前を入力します。（会議中の表示名になります）
Password：手順 4 で表示（変更）された、会議参加パスワードを入力します。

会議システムの画面が表示されれば、正常に動作しています。社外の方との会議の仕方など、本製品の詳しい使用方法については、別途「VCH1 取扱説明書」をご参照ください。「VCH1 取扱説明書」は弊社ホームページよりダウンロードできます。

<http://databurst.co.jp/>

サポート窓口

本製品に関する技術的なご質問やお問い合わせは、下記へご連絡ください。48 時間以内に返信をさせていただきます。

support@databurst.co.jp

保証書

[持込修理](#)

このたびはデータバースト株式会社製品をお買い上げいただきましてありがとうございました。本保証書は、本書記載の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は、本保証書をご提示のうえお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品名	ビデオ会議システム
品番	VCH1
製造番号	
住所	
氏名	
電話番号	
購入日	
保証期間はご購入日から 1 年間です。	

保証書は、「お買い上げ年月日」が確認できるレシートなどと一緒に大切に保管してください。